

# ～笑顔でつなげよう 両校の思いを未来へ～

No.1

今年度の本校の重点目標は『自ら』

三学期は、『自ら前進しよう』をテーマにスタートし、早くも2月となりました。

12月に、西内小学校と丸子中央小学校との統合が正式決定し、校長からは子どもたちに向けて次のような話がありました。

「今まで通りに西内小学校に通えなくなることはとてもさみしく、残念なこと。しかし、今まで何年間もの長い間、地域や保護者の方を始め、大勢の大人の人たちが一生懸命話し合い、子どもたちにとって、一番どうしたらよいかを考えてきてくれました。そしてこれからは、主人公である皆さん子どもたちもしっかり考える番です。今は、不安があって当然だと思います。しかし、『不安ではなく、自分たちがどうしたら自信をもって丸子中央小へ通うことができるか』を自分たちで考え行動し、統合に向けて一步一步進んで欲しいと願っています。」

そんな願いを込めながら、統合に向けての学校や子どもたちの様子をお便りでお伝えしていきたいと思います。

**三学期の西内小テーマ**  
**ぜんしん**  
**「自ら前進しよう」**  
 まっているのではなく、  
みずか 自ら「～したい」というねがいをもち、 まえすす 前に進もう。

**①自信をもってなかよくなるためにしたいこと**

- ・こちらから **なかよく**する。
- ・こちらから **いじめない**。
- ・じぶんから **あいさつ**をする。
- ・えがおでいたい。
- ・どうどうとしている。

**②自信をもって大ぜいのしらない人ともすごせるためにしたいこと**

- ・はっぴょう(の力をつけておく。)
- ・「です。」「ます。」さいごまでしっかり言う。
- ・しっかりべんきょうしておく。
- ・はやね はやおき できるようにしておく。
- ・マスクをする。

子どもたちから寄せられた声です

**③自信をもつために(あらかじめ)中央小・丸子中に協力してもらいたいこと**

- ・いっしょにあそびたいです。
- ・いっしょに**金管**をやってみたいです。
- ・いっばいはなしをしておきたいです。
- ・何回か**行って**、学校を**見させて**ください。
- ・学校の**様子**をきいておきたいです。  
(学校のルールは?)  
(勉強がわからなかったら、どうしたらよい?)

**④「西内小のよさ」をのこすためにしたいこと**

- ・「のぼりがまが あるよ。」とつたえたい。
- ・西内の**伝統(でんとう)**をのこしたい。

↓ じしん ほこ

**西内小で学んだという自信・誇り**  
 ——— (人権の集いで5年生の発表にもあったこと)

前向きに考えを向けられる子どもたちの姿にとてもうれしく思いました。この子どもたちなら必ず、「自ら前進できる」と確信しています。

こうりゅう  
**交流のキャッチフレーズ**  
 えがお  
**笑顔でつなげよう**  
りょうこう おも みらい  
**両校の思いを未来へ**

まるこちゅうおうしょう こうりゅう  
**丸子中央小との交流コンセプト**  
**お互いの学校文化を知り合い、両校の思いを未来につなぐ**  
**笑顔の交流**

1月25日に、西内小学校と丸子中央小学校の職員で、合同職員会を行いました。

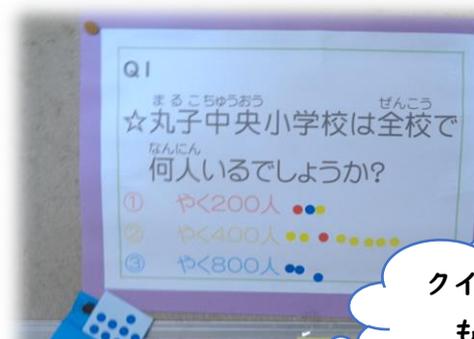
はじめに丸子中央小学校の吉澤校長先生から、「両校交流のコンセプト」と「キャッチフレーズ」について、また、西内小学校塩川校長から、西内小学校の立場から「統合のとらえ」や「統合を通した学びと成長への願い」について話がありました。その後、学年ごとに今後の見通しや2月の交流内容について話し合いがなされました。

「最初は子ども同様に、職員自身も不安があったが、お互いに顔を合わせて直接話すことで、安心して見通しをもつことができた。」「今後も連携して交流を進めていきたい。」との感想がありました。



子どもたちにも「両校交流のコンセプト」と「キャッチフレーズ」を紹介し、廊下には「統合掲示板」のコーナーを作りました。今後、このコーナーで丸子中央小学校との交流や統合に向けての様子など全校のみなさんに伝えていきたいと思います。

### 丸子中央小学校はどんな学校かな？



クイズコーナー  
もあります

2月16日に丸子中央小学校との交流会が行われます。学年ごとに交流を行った後、西内小金管バンドの演奏を中央小の皆さんに聴いてもらう時間も計画されています。充実した交流ができるよう準備を進めています。

たくさんの友だちと遊びたい！

金管発表が楽しみだな♪

どんな人がいるのか  
ちょっと心配

交流に向けての子どもたちの思いは？

仲良くできるかドキドキするよ

会ってみたい子がいるから超楽しみ！

1月27日PTA役員反省会の折には、閉校記念事業実行委員会と統合準備委員会の組織案や今後の主なスケジュールについて学校長よりお伝えさせていただきました。